

天溪 2015 年「夏のアルプス・オートルート 11 日間」

第 1 部

「夏のアルプス・オートルート 11 日間」を 7 月 16 日～7 月 26 日に行いました。オートルート(高き道)はシャモニからツェルマットに至る山岳ルートで冬は山スキー、夏はトレッキングが楽しめます。今年は 6 月下旬に地中海高気圧が張り出し、私達がシャモニ入りしたころも高温・乾燥から草木はしおれ、花は枯れた状態でした。そんな中、デイス小屋からシェイロン氷河を渡った所に有る二つのコル(鞍部)のうち、3 段梯子で直登するドゥ・シェーブルのコルを越え、少しばかり山岳登山の気分を味わって来ました。



(ドゥ・シェーブル 7/20 日)

○プラフルーリ小屋へ

中東経由便を利用してスムーズな流れでシャモニ到着が午後 4 時前。珍しく午後も快晴で雲が無く、一部の皆様は早速エギュードミディ展望台の観光へ、ラッキーな初日でした。翌日から何故か不安定な天候に、と言うのも雷様の来襲。そんなものにめげずラックブラン小屋、プラフルーリ小屋と進みました。

所でメンバーの K さんがシャモニ到着早々浴室で肋骨を強打。翌日サランシュのホスピタルで診察の結果、不幸にも折れた骨が肺に達して緊急入院。半月後の 7 月下旬、飛行機搭乗の関係からお医者様同伴で無事に帰国。全くお気の毒でしたが、もし旅行保険に未加入と思うとぞっとする出来事でした。



(プラフルーリへ 7/18 日)



○デイス小屋へ

このコースの中でもアルプス深部に位置するデイス小屋へ。天候も安定してきてロックフィルダムで作られたデイス湖畔を進み、終点から尾根に取り付き高度を稼ぐとシェイロン氷河のモレーンに。何時もはモンブランシェイロン方面から吹き降ろす冷たい風で重ね着が必要ですが、今年は暖かくて心地よし。到着後、デイス小屋のベランダで眼下の氷河を肴にビールで乾杯しました。



(山岳ガイド 7/19日)



○シェイロン氷河越え

このトレッキングのハイライトの一つがシェイロン氷河の横断。温暖化で年々小さくなっていますがされど氷河！クレパスや氷河上を流れる川に気を付けながらの横断でした。渡り終わってガイドの JIJI さんに今日どちらのコルを通ると聞けば垂直梯子のドゥ・シェーブ(2855m)。昨年補修された様ですが、そうは言っても 3 段鉄梯子。皆様 JIJI さんにアンザイレンしてもらい無事通過。時間短縮と山岳登山を兼ねた一石二鳥の体験でした。



(シェイロン氷河横断 7/20 日)



次回はレ・オデールからツェルマツ迄をお届けします。

記 天溪 赤沼